

研修会報告書

2024年1月6日
一般社団法人 愛媛県歯科衛生士会
生涯研修担当 河本

令和6年度愛媛県歯科衛生士会第8回第5次生涯研修制度研修会について報告いたします。

1. 開催日時：2024年12月22日（日）10：00～13：00
2. 参加人数：34名
3. 内容：「災害時の口腔ケア」

講 話 ① 「令和6年能登半島地震における愛媛 JDAT の活動について」

愛媛県歯科医師会常務理事

坂 宗尚 先生

② 「令和6年能登半島地震における歯科衛生士の活動報告」

愛媛県歯科衛生士会副会長

松浦 あずさ 会員

「愛媛県歯科衛生士会災害歯科保健活動ハンドブック」について

愛媛県歯科衛生士会副会長

清家 洋美 会員

演 習 「災害時における口腔ケア」

愛媛県歯科衛生士会専務理事

壽川 明音 会員

令和6年能登半島地震では、愛媛 JDAT が被災地で支援活動を行いました。災害関連死原因の一つである誤嚥性肺炎の予防、そしてオーラルフレイル予防のために口腔ケアや食の支援が重要であることを坂先生にご講演いただきました。また、被災地での歯科衛生士の支援活動やアセスメント票の記載方法、そして被災側になった時の受援体制を整えておくことの必要性について松浦会員から報告がありました。愛媛県歯科衛生士会では、会員がスムーズに災害支援活動ができるように「令和6年度版災害歯科保健活動ハンドブック」を作成しました。派遣要請を受けてからの事前準備、現地での活動内容について清家会員より説明が行われました。演習では、実際に災害食（アルファ米、乾パン等）の試食を行い、グループ別に口腔ケアの相互実習を行いました。認知症、パーキンソン病等介護度に応じた口腔ケアの方法について壽川会員より説明があり、参加者は姿勢や声掛けなどを工夫し、それぞれのグループでディスカッションが活発に行われました。

受講者からも日頃からの学習、研修が重要であるという声が寄せられました。